

# サマーセミナー展

11月の寄贈品コーナーでは、夏休みの8月6～8日に開かれたサマーセミナーを紹介する展示を行います。壁新聞、班毎に作った研究発表、いろいろな写真などで、小中学生の大活躍のようすがわかります。

## サマーセミナーとは

小学校5年生から中学3年生までを対象に、2泊3日で行う博物館のキャンプです。8回目の今年は、8月6～8日に平塚市土屋の七国荘を会場に行われました。たくさんの希望者の中から抽選で選ばれた31名の小中学生が参加し、オリエンテーリングやテーマ別の班活動に汗を流しました。

## オリエンテーリング なるほどザ土屋

一日目の午後は、地図を見ながら土屋を歩くオリエンテーリングが行われました。愛宕神社、土屋霊園など、地図に示されたポイントを探しながら、それぞれの地点での問題を解いていきます。大きな木が生えているわけを考えたり、階段の数を数えたり、石仏をスケッチしたり、みんな大忙しです。おまけにすごい夕立ちが降ってきて、遅れてびしょぬれになった班もありました。

## テーマ別研究

二日目はテーマ別に四つの班に分かれて活動しました。

生物班「川の汚れと生物」：座禅川の上流8ヶ所でカワナノ数を調べ、いない所では水の汚れの原因を推理。

民俗班「石仏を調べる」：矢沢の部落を中心に道ばたに見られる石仏や石塔を調べ、カードを作る。ボラロイドカメラで撮影も。

歴史班「水の利用と地形」：いくつかの谷戸田を見て回り、水の引き方、田んぼの配置などを調べる。

考古班「遺跡を調べる」：遠藤原の台地の畑で土器のかけらを拾い、洗って時代別に整理。

## 発表そして家へ

三日目には、班別に調べたことを模造紙にまとめ、発表会を行いました。4班、いずれも工夫し

た力作ぞろい。

そして、いろいろな思い出を持って、バスで駅へもどりました。(浜口)

## みんなの感想

ぼくは、はじめてサマーセミナーへ行った。さいしょは、みんな知らない人しかいなかったのでもあんだったけど、カリキュラムⅠのオリエンテーリングをやったとき、ふあんがなくなった。二日目カリキュラムⅡで生物はんだったぼくは、足のおやゆびにけがをしていたのできをつけてやりました。田んぼの中にタイコウチやミズカマキリがいてつかまえたかったけどにがしてやりました。

(大原小5年 中川 元)

今年のサマーセミナーは2回目だったので、昨年より気楽に行けました。二日目の土屋を調べるでは、私は考古班でした。考古班では女の子が私だけだったので、はじめはいやでしたが、男の子たちがやさしかったのですぐになれました。私は縄文時代の土器をたくさんみつけました。そして、その時代の大きな特徴もわかりました。サマーセミナーに参加して、いろいろな事を学びました。

(八幡小6年 添田 亜紀)

もう教わる立場としてサマーセミナーに行く事もないんだなと思うとちょっぴりさびしいです。オリエンテーリングではもう少しポイントを減らして、じっくりゆっくり回れるようにした方がよいのではと考えさせられました。それから来年はぜひ行けたらボランティアとして行きたいと思っています。最後に5回連続行けてとてもうれしくて感激しました。来年またもし行くことになったらよろしくお願いします。

(中原中3年 滝口 史子)

# 8月7日セミナー-しんぱん

Common 記録係  
てんき 魏さん

深井美樹  
糸井 裕子  
山口 潤

松本 誠司  
知志  
33!!

みんなの顔の5倍もある葉っぱを見よう  
キリの葉っぱは赤ちゃんのときが一番大きい!  
キリの木を植えた。



写真で1M  
この日は、みんな  
いざいざか?と  
とさつ-つと  
きさきさき  
かきかき  
ゆきゆき  
れいれい



“ハビ発見”  
8月7日、カリキュラムIIの歴史  
班にはいじょうじたいが起  
まずはじめに、561の時  
セミナーの生物班で起  
た殺事件の同じ場所  
んがおこった。そのおと  
道の中でハビが発見  
その後歴史班は、小  
20子  
ハビの発見  
22とうとう2日  
セミナー新曲も  
おはつた  
おもしろい!!

## 地図-3. カワニナの大きさと数

計 165匹



サカマキガイとカワニナ



ワニナとは.....

きれいな川に住む生物で、人間にとって大切な指標生物である。  
きれいな川に住む生物は体の表面がすきとおっている物が多い。